

～下記の研究を行います～

『肝細胞癌以外の担癌症例における HCV 治療の現状』

【研究の主宰機関】 国立病院機構嬉野医療センター

【研究代表者】 有尾啓介

【研究の目的】 当院では院内肝炎スクリーニング検査陽性者全例に対して介入を行っているが、肝細胞癌以外の担癌症例のHCV駆除が予後改善につながるか、抗ウイルス治療の適応やタイミングを後ろ向きに検討する。

【研究の期間】 2012 年 1 月 1 日～2022 年 12 月 31 日

【研究の方法】 対象の患者さんの下記に示す情報を後ろ向きに集めることで、治療効果並びに安全性を検討する。

●対象となる患者さん

当院施設において通院受診されている C 型慢性肝疾患（慢性肝炎、肝硬変）の患者さん。

●利用する試料・情報の種類

試料：情報のみを研究に利用するため、利用する試料はありません。

情報：患者背景（生年月日、性別、身長、体重、既往歴等）、C 型肝炎の治療内容、画像検査結果（腹部超音波検査、CT 検査、MRI 検査等）、血液検査結果等。

●外部への情報等の提供、個人情報の取り扱いについて

電子カルテを介して、データの入力を特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。症例登録番号の発番、対応表の作成・管理は研究責任者が行います。

この研究で得られた情報は、あなたを特定できる情報（氏名、住所、電話番号等）は記載せず取りまとめられます。そして、この研究の成績をまとめて学会発表や学術論文として公表されることもありますが、いずれの場合もあなたの名前等の個人的な情報は一切公表されません。

また、この研究で得られたデータが、この研究の目的以外に使用されることはありません。

●研究組織

研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者
嬉野医療センター 有尾啓介

【研究の資金源】

なし

【利益相反】

臨床研究における利益相反（COI（シーオーアイ）：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

- ◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
- ◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
- ◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究代表者

国立病院機構嬉野医療センター
〒843-0301 佐賀県嬉野市嬉野町大字下宿甲 4279-1
TEL (0954) 43-1120 (代)
消化器内科 医長 有尾啓介